

アクサ生命、社会的責任ファンド「CR Fixed Income Fund」の支援先を決定 ～「少子高齢化」の課題解決を目指す研究、教育、活動の3分野を支援～

- 早稲田大学「ソーシャルイノベーションの基礎研究」
- 上智社会福祉専門学校「介護福祉士・保育士奨学金」
- NPO 法人フローレンス「病児保育サービス」

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン＝ルイ・ローラン・ジョシ)は、コーポレート・レスポンスビリティ(CR:企業の社会的責任)の取り組みの一環として設立した社会的責任ファンド「CR Fixed Income Fund」の寄付先を、9月18日に開催された第2回CRアクションアドバイザー委員会*¹の決議に基づき決定しました。

「CR Fixed Income Fund」は、AXAがグローバルに培った機関投資家としてのノウハウを活用し、運用収益および運用関連会社報酬の一部を寄付金として拠出し、社会に還元していくという先駆的なファンドです。アクサ生命は、「少子高齢化」を重要な社会的課題ととらえ、このテーマに関する「研究」、「教育」、「活動」の各分野から下記3団体に対し、複数年にわたり継続的に支援していく計画です。なお、本ファンドからの寄付金は、運用収益に応じて、年間最低1,000万円から最高2,400万円を見込んでいます。

■研究分野

《「ソーシャルイノベーション」*²の基礎研究を支援》

寄付先:早稲田大学 谷本寛治研究室

寄付金の使途:子育て層および高齢者を担い手とするソーシャルビジネスの事例調査に基づく研究成果を「中小企業のビジネスを社会化する取り組み」に還元

期間(金額):2012年10月より3年(2012年は約160万円)*³

■教育分野

《「CR Fixed Income Fund (アクサ)奨学金制度(仮)」を創設し、介護福祉士・保育士を目指す学生を支援》

寄付先:上智社会福祉専門学校

寄付金の使途:奨学金制度を創設し、介護福祉士・保育士の育成を支援

期間:2013年より3年

■活動分野

《子育てと仕事の両立を促進する「病児保育」サービスの普及を目指すNPO法人の活動を支援》

寄付先:NPO法人フローレンス(非施設型の病児保育サービス)*⁴

寄付金の使途:働きながら育児をする家庭において必要性の高い、「病児保育サービス」の普及を支援

期間:2013年より3年

2012年においては、第1回決算(6月)に基づく寄付金約160万円を早稲田大学の「ソーシャルイノベーションの基礎研究」に拠出します。2013年以降は、早稲田大学への研究支援に加え、上智社会福祉専門学校の「介護福祉士・保育士奨学金」の創設、NPO法人フローレンスの「病児保育サービス」の活動支援を行います。なお、寄付金額の配分は、2013年以降の本ファンドの運用状況を勘案し、CRアクションアドバイザー委員会で決定します。

寄付の実施後は、同委員会が、支援先のモニターとアセスメントを行い、寄付金の使途の透明性と実効性を確保していきます。

AXAは本業のビジネスにCRの視点を組み込み、企業文化の一部として浸透させていくことによって、地域社会、お客さま、社員、株主、環境、サプライヤーといった主要なステークホルダーに対して責任ある企業としての役割を果たすことを目指しています。アクサ生命は今後も、AXAグループの一員として、本業の保険と資産運用を通じて持続可能な社会の構築に貢献し、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

- *1 アクサ生命、本ファンドの運用関連会社(運用会社: AllianceBernstein L.P.、アドミニストレーター: State Street Fund Services (Ireland) Limited、カストディアン: State Street Custodial Services (Ireland) Limited)、第3者の有識者で構成される第3者委員会。
- *2 社会的課題の解決に取り組むソーシャルビジネスに共通して見られる、新しい社会的価値を生み出し、社会的成果をもたらす革新的な課題解決のプロセス。欧米ではここ10年で研究テーマとして定着しつつある分野。
- *3 初年度2ヶ月間で拠出された寄付金額は約160万円で、うち約100万円がアクサ生命、アライアンス・バーンスタイン社、ステート・ストリート社よりそれぞれ約30万円が拠出されます。
- *4 地域の小児科医のバックアップ体制を確立し、子育て経験を持つベテランママ(こどもレスキュー隊員)が子育てママから自宅での「病児保育」を引き受ける、子育てと仕事の両立支援プログラムを考案。病児保育という社会的課題に、高齢者雇用の創出を組み合わせた画期的な共済方式のビジネスモデルを展開。

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、200 万の個人、2,500 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2011 年度には、2,510 億円の保険金や年金、給付金をお支払いしています。

AXA グループについて

AXA は世界 57 ヶ国で 16 万 3000 人の従業員を擁し、1 億 100 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2011 年度通期の売上は 861 億ユーロ、アンダーライング・アーニングス(基本利益)は 39 億ユーロ、2011 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 650 億ユーロにのびます。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引されています。また、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されており、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則(PSI)」に署名しています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～
 アクサ生命保険株式会社 広報部
 電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964
<http://www.axa.co.jp/life>